つみきのくらし

日々の暮らしの中で、こども 園つみきとして大切にしたい ことや、こどもとおとなの素敵 な姿をお伝えしていきます。



大浦 久子

ほし組クッキングから

ほし組で子どもたちの「たこ焼きを作りたいね」という話題から話し合いが始まり、自分たちが出来そうな「たこやき」っぽいもの→「ホットケーキたこやき」を作ることになりました。

今回は、『必要な材料は何か』・『どのくらい入れるのか』等といった子どもたちのイメージの共有から始まったたこ焼きストーリーをご紹介します。

①作り方を考える

必要なものやどんな工程で作るか、意見を出してあいました。





②卵を割る

力の加減が難しい"卵を割る作業"もきれいに 割ることが出来ました。

③計量する

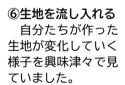
NO. 46

200mlぴったりになるよう、二人で声をかけ あい慎重に牛乳を量ってくれました。おいしく作り たい思いが感じられました!



④粉を入れる

こぼさないように 丁寧に少しずつ粉を 入れています。











⑤材料を混ぜ合わせる

順番に混ぜました。 「おいしくな〜れ、おいしくな〜れ」



⑦焼く、形を整える たこ焼きを作る

たこ焼さを作る ようにくるっと竹 串で転がします。



丸くなってきた



⑧食べる!

自分たちで作ったホットケーキたこ焼きがどんな味になったかみんなで食べてみました。

【結果】<【過程】の大切さ

どのような活動でも満足するための結果を得るには、それまでの準備や取り組み方がポイントなのかと思います。今回ほし組は、みんなで「たこ焼きみたいなホットケーキ」のイメージを共有しなで、真剣なまなざしで一つの工程を丁寧に取り組んでいました。形が変わったらり、焼いてりりのにおいにワクワクしたり、丸くなっていました。もちろん食べてかはずっと続いていました。もちろん食べてのは、かていきます。このような体験や、遊び、行事等が子ども達にとっての成長や学びの糧となるよう、これからも過程を大切にしていきます。